2020/07©多言語社会リソースかながわ

# 医療通訳派遣システム事業
## 医療通訳スタッフ用新型コロナウイルス感染防止セルフチェック表

以下の項目がひとつでも該当する場合は、医療通訳活動を控えましょう。
派遣当日でも、行くことに不安を感じたら、遠慮なくキャンセルしましょう。

| | 項　目 | ✔ |
|---|---|---|
| 1 | 通訳派遣日から過去3日以内に発熱、咳、呼吸困難、喉の痛み、全身がだるい、鼻汁・鼻づまり、味覚・嗅覚障害、結膜炎、頭痛、関節・筋肉痛、発疹、手足の指の変色、下痢、吐き気、嘔吐などの症状があった | |
| 2 | 同居者に現在新型コロナウイルス感染が疑われる症状がある | |
| 3 | 新型コロナウイルス感染と診断されて療養中または健康観察中の人と過去2週間以内に同居や濃厚接触があった | |
| 4 | 同居者や職場の同僚の中に、過去2週間以内に海外から帰国した人がいる | |
| 5 | 新型コロナウイルスに感染したら、自分や同居者の健康状態により重篤化する可能性がある | |
| 6 | 新型コロナウイルスに感染したら、他の仕事ができず収入が減って生計に支障がある | |
| 7 | 新型コロナウイルスに感染するのではないかと不安である | |
| 8 | 自分が無症状感染者なのではないかと不安である | |

本人または同居者が新型コロナウイルス感染症に感染（陽性）と診断されたら

- 無症状であっても、速やかにMICかながわ事務局へ連絡してください。
- 感染と診断された日から過去2週間以内に通訳活動を行った場合は、MICかながわから神奈川県国際課に報告し、派遣した医療機関に連絡して必要な措置を取ります。
- 通訳活動再開にあたっては、沢田理事が健康状態を確認します。

＊新型コロナウイルス感染症の治療費は、原則として公費で負担されます。

＊ボランティア活動保険による補償：新型コロナウイルスに感染したと想定される付近の日時に活動実績があるか、活動以外に感染要因となる事象（院内感染、クラスター等）がないか等を保険会社が確認し、ボランティア活動中の感染であると判断した場合は、ボランティア活動保険の補償対象になります。